



今回のテーマは、**事例研究会**についてです。

1月29日(月)に行われた、小学部・香西先生の事例研究発表の内容をまとめさせていただきました。
また、先生方からいただいたご意見や感想の一部も、あわせて紹介させていただきます!!

《事例研究内容》



今回の実践の目的



- ①ICT機器を活用し、各教科等の指導の充実を目指し、主体的・対話的で深い学びの充実に向けた授業実践を行うこと。
- ②児童・生徒の興味や関心を引き付ける授業を行うこと。

*実践された授業について、3例紹介していただきました!!

《実践①》

アプリケーション『VISCUIT』を使用した取り組み
図画工作科「水族館をつくろう」



学校のタブレットでもダウンロード可能!!
プログラミングにも挑戦できるアプリです。

授業のねらい



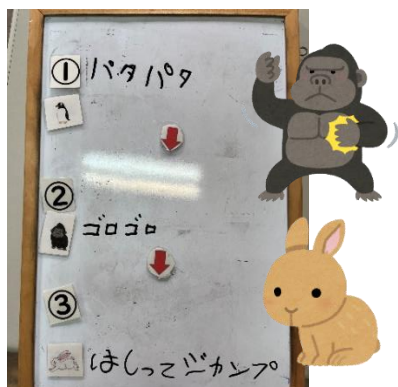
- 生き物等の形や色を意識して絵を描くことを理解することができる。
- 好きな水族館の生き物等を絵で表現することができる。
- 児童全員の作品を鑑賞し、自分の作品作りに生かすことができる。

児童の反応と成果

- 意欲的に取り組む姿が見えた。
- 友だち同士で、「こんなのも描いたよ!」など、対話をする姿が見えた。

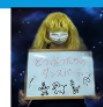
《実践②》

体育科「どうぶつたちのダンスパーティー」



タブレットに入っている動物の写真やイラストを見て、その動物の動きを参考にダンスを考えていくという取り組みです!!

授業のねらい



- ダンスの振り付けや順番を考えて、ダンスを創ることができる。
- 映像を見て動物の動きを考えたり、身体を動かしたりして表現を楽しむことができる。
- みんなでダンスを完成させることができる。

児童の反応と成果

- 映像に注目し、動物の動きを真似していた。
- 友だちと協力し、楽しみながらダンスを創作していた。

《実践③》

アプリケーション『カメラ機能』を使用した取り組み 国語科「ハロウィンマンの逆襲」



QRコードを読み取り…



表示された画像を見てマッチング学習!!



授業のねらい

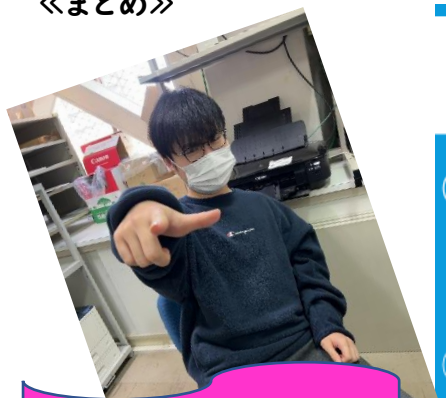


- 同じ形同士のマッチングや弁別をしようとする。
- 課題に関心を持ち、考えようとすることができる。
- 形の学習を通じて、形の概念に気づくことができる。

児童の反応と成果

- 物語風にするすることで、興味をもって取り組む児童の姿が見えた。
- カメラのアプリを開き、写真を撮ることが好きになる児童が増えた。

《まとめ》



香西先生、貴重な発表をありがとうございました!!

ICT機器を活用した 授業実践を通じて得られたこと



- ①ICT機器を活用することで、表現が広がる**創造的な授業**、**主体的・対話的で深い学び**の実現に向かう授業が構築できた。
- ②児童の**興味**や**関心**を引き付けることができ、**意欲的**に授業に取り組む姿が見えた。

*先生方からのご意見や感想の一部をご紹介します!!

- ・教材として使ってみたいです。
- ・授業に取り入れたいと思うがまだ使いこなせない。
- ・ICTを活用しての授業をしたことがなかったので、今回実際に活用している場面を見ることができて勉強になりました。ありがとうございました。
- ・生徒の反応がとても良かった
- ・アクセス制限等の工夫をすることで子どもたちが意欲的に取り組むことができ、ICTを使って対話的な会話が生まれることに気がついた。
- ・ICT活用は、苦手意識があるのはもちろんですが、不具合が起こったときに、授業が円滑に進まなくなることも考え、あまり手をつけてこなかったですが、取り入れてみるのもひとつかと、今回の研修を通して感じました。
- ・児童の興味関心を引き出し主体的な授業参加に向け、いろいろな準備をされていて感銘を受けた。私も見習いたい。
- ・ICT機器の利用をすることが現在担当している学級にとって(段階的に)、対話的な活用という点で難しいなと思いました。
- ・まとまった良い発表だったと思います。
- ・ICT教育が推進される中でとても良い事例だと思いました。他学部でも活用していきたいと思います。
- ・ICT教育の実践例を動画付きで見られて、内容と子どもの表情がとても分かりやすかったです。
- ・普段の学習の様子と授業の設定から、学習指導要領の三観点に結びつけたまとめが素晴らしかったです。

様々のご意見、ありがとうございました!!

※詳しい発表内容について知りたい先生や、資料をご覧になりたい先生がいらっしゃいましたら、お気軽に各学部の研究支援部までお声かけください!!

